



一般社団法人

# 沖縄住宅産業協会

## 令和3年度 第1回定例会を開催

沖縄住宅産業協会は、2021年12月9日(木)に令和3年度定例会をロワジールホテル那覇で開催しました。全会員に呼びかけての会場開催は2年4か月ぶり。開会に先立ち、高宮城啓之理事長はコロナ禍の影響による厳しい経済状況について取り上げ、「12年に一度ぐらい(経済の)大きな波が来るので、しっかり準備をしないといけない。好景気の時に蓄積することが重要」と会員に呼びかけました。



続いて、新会員として金秀商事不動産株式会社が紹介されたほか、会員らによる商品説明では、沖縄ガス株式会社と日本生命保険相互会社が、各社の取り扱う商品や取り組みを紹介しました。

後半のセミナーでは、りゅうぎん総合研究所の常務取締役・武田智夫氏と及川洋平研究員が登壇し、「コロナ禍の沖縄県経済の現状と今後の見通し」「沖縄県における住宅市場動向」と題し、県内の現状や今後の予測について講演しました。武田氏は、県内の景気概況(2021年10月)につ



いて、下げ止まりの動きが見られるとし、「人流が動き始めており、先行きは上方修正の可能性はある」とする一方、エネルギー価格や輸送コスト増によるインフレ懸念、オミクロン株の感染拡大の懸念などもあり、「景気判断を変更する時期は慎重な見極めが必要」と語りました。2年ぶりに開催した忘年会では、琉球銀行常務取締役の豊田良二氏が来賓挨拶を行ったほか、新会員の紹介、同会のゴルフコンペの様態をスライドショーで紹介後、表彰式が行われました。司会は、FECオフィス所属のお笑い芸人・知念だしんいちろう氏、知念臣悟氏が務めました。

中締めには、協会副理事長の金城淳也氏が登壇し、定例会で恒例となった「令」の文字をかたどり両手を広げて片足を上げる「令和締め」を会員全員で行い、会を締めくくりました。

### 新規会員 新会員

金秀商事不動産株式会社

